



新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

記

●項目名

●免疫電気泳動（免疫固定法によるM蛋白同定）（検査項目コード 11614）

●尿中免疫電気泳動（免疫固定法によるベンスジョーンズ蛋白同定）

（検査項目コード 11615）

受託開始日 2018年4月2日（月）受付分より

血清蛋白分画/電気泳動において、おもに β - γ グロブリン領域にM蛋白(Monoclonal Protein)と考えられる特有のピークが検出された際、多発性骨髄腫等の単クローン性免疫グロブリン(M蛋白)血症の診断のために、その免疫グロブリンのクラス(H鎖)とタイプ(L鎖)を同定することが必要です。またM蛋白の一種で、免疫グロブリンのL鎖だけで構成されるフラグメントがあり、ベンスジョーンズ蛋白(BJP)と呼ばれています。このBJPは分子量が小さく、腎糸球体を通過して尿中に排出されますが、大量のBJPは糸球体や尿細管に障害を与えるおそれがあり、その検出は重要です。

M蛋白、BJPの検出や性状確認を目的とする検査として、従来より免疫電気泳動法(IEP法)が用いられてきましたが、近年、微量のM蛋白を検出できる免疫固定法による電気泳動法(IFE法)が開発され、普及してきました。海外では特異抗血清によるM蛋白の同定には、IEP法より感度の優れた本法が、標準的分析法として用いられています。

●当該検査の受託開始に伴い、現行のIEP法を用いた免疫電気泳動 特異抗血清（検査項目コード0772～0777、4756）とベンスジョーンズ(BJ)蛋白同定 - 血清・尿（検査項目コード4509、0069）は2018年3月31日（土）受付分をもちまして検査受託を中止させていただきます。（当項目の中止については、センターNEWS18-03にてお知らせしています。）

裏面に続きます

013



より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040

受託要領

検査項目コード	11614
検査項目名	免疫電気泳動/IFE (免疫固定法によるM蛋白同定)
統一コード	5A135-0000-023-086
検体必要量	血清 0.5mL
容器	1 → S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	4 ~ 7
検査方法	免疫固定電気泳動法 (IFE法)
基準値	検出せず
単位	なし
報告桁数	なし
報告範囲	検出せず、別紙報告
検査実施料/判断料	210点/144点 (免疫学的検査)
備考	泳動像と(陽性時)M蛋白型を別紙にてご報告いたします。

検査項目コード	11615
検査項目名	尿中免疫電気泳動/IFE (免疫固定法によるベンスジョーンズ蛋白同定)
統一コード	5A145-0000-001-086
検体必要量	尿 2.0mL
容器	U-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	4 ~ 7
検査方法	免疫固定電気泳動法 (IFE法)
基準値	検出せず
単位	なし
報告桁数	なし
報告範囲	検出せず、別紙報告
検査実施料/判断料	209点/144点 (免疫学的検査)
備考	泳動像と(陽性時)M蛋白型を別紙にてご報告いたします。

【検査方法の参考文献】

山田俊幸: 臨床検査 58, 1569-1578, 2014.